【教員の教育研究業績等】

氏　　名	三好　力	所　属	幼児教育学科	職　位	准教授
研究分野	心理学／教育学関連分野	学　位	修士（心理学）		
資格・免許	臨床心理士、レクリエーション・インストラクター、介護福祉士教員資格				
担当教科	子ども家庭支援の心理学、子どもの理解と援助、臨床心理学 施設実習指導、施設実習				

教育上の能力及び職務上の実績に関する事項	
事　　項	年月日
1　教育方法の実践例 看護専門学校の新入生のための教育キャンプ（コミュニケーション）のプログラムの開発・実施	平成21年4月
2　作成した教科書、教材 河合塾ライセンススクール大学院受験心理学コースの教材監修・執筆 専任校におけるiPadによる介護技術の映像教材の作成 保育者養成用教科書「子ども家庭支援の心理学」の部分執筆等	平成12年～平成21年 平成22年 令和元年
3　教育上の能力に関する大学等の評価 2008～2022年までの立教大学における授業評価において未実施年を除く14年間、連続して85％以上満足群にあり、最高は95％満足、ふつうが5％、不満群0の評価を受けた年が2回あった。受講者数は抽選科目と設定され300人弱に制限されている。文教大学での発達心理学関連の授業評価は講義形式としてはかなり高い評価を受けた（4.9／5.0満点）。大変満足77名、満足7名、普通以下は0名という結果であった。	平成20年～令和4年 平成29年
4　実務の経験を有する者についての特記事項 2004年～2010年には、所沢市委託事業　所沢市民大学講座　講師として高齢者の心理，心の健康，精神保健などの領域の講義を所沢市民を対象に実施する。2012年には所沢市委託事業　介護福祉士キャリアアップ研修の国家試験対策講座の講師として模擬問題の解説などを行った。2014～2017年は、秋草学園短期大学のエクステンションセンターにおいて心理学関連の講座を行った。	
5　その他 立教大学　全学共通カリキュラム　兼任講師　（心理学領域：こころの科学、心の健康） 国立大学法人　筑波技術大学　非常勤講師（教職課程：教育相談） 文教大学　兼任講師	平成17年4月～現在 平成25年～現在 平成29年～現在

研究業績等に関する事項			
著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
（著書） 1. 子ども家庭支援の心理学 2. なぜ？から探る　子どもの理解と援助	共著	令和元年8月 令和4年1月	みらい みらい
（学術論文） 1. 対人関係における感受性研究の動向 2. コミュニケーションの問題に対する介護職員の対処プロセスの検討--グラウンデッド・セオリーによる特別養護老人ホームの職員・利用者間関係の分析 3. 質的・量的心理-社会的アイデンティティ接近法を用いたアイデンティティ研究の展開：介護福祉士養成校卒業後の変化についての縦断的研究 4. ICFの活用に関する一考察：保幼小連携におけるインクルーシブ教育システム 5. 教育相談におけるICF活用の可能性	単著 共著 共著 単著 単著	平成11年3月 平成20年3月 平成27年3月 平成29年3月 平成30年3月	立教大学心理学科研究年報 立教大学臨床心理学研究 帝京大学短期大学紀要 秋草学園短期大学紀要 秋草学園短期大学紀要
（その他） 1. 感受性は行動に影響を与えるのか？－不登校傾向児について－ 2.「学校嫌い」不登校傾向児のストレス要因について（1）－SEMにおけるモデルの探索－ 3. 介護に関する自己効力感の縦断的研究 4. 両親の子どもに対する呼称と情緒特性の関連について	単 単 共 単	平成9年11月 平成11年8月 平成27年3月 平成29年3月	日本社会心理学会第38回大会（筑波大学） 日本教育心理学会第41回総会大会（兵庫教育大学） 日本発達心理学会第26回大会（東京大学） 日本発達心理学会第28回大会（広島大学）